

先週の回答



「夫婦漫才の『人生幸朗』、おぼえてい
るだろう」
「おぼえていません」
「歌謡曲をネタに難クセをつけて、口グ
セが『責任者出て来い』で笑わせたのお
ぼえてないのか」
「人生幸朗じゃなくて、人生行路なら知
ってます」
「どこがちがう？」
「人生幸朗は、その漫才師の名前でしょ
う。人生行路は、人として生きてゆく道
『人生行路難し』、人間の一生はさまざま
まな苦労があつて、なかなかむずかしい
ものなの意味です」
「ひばりちゃんがそれだ」
「ひばりちゃん・・・」

「横浜の魚屋『魚増』の長女として生ま
れた美空ひばりちゃんだ。十二才で天才
少女歌手と謳われてデビューしたのを
おぼえているだろう」
「いえ」
「身長153センチ。1946年、NH
Kのど自慢で『リンゴの唄』を歌うも、
『うまいが子どもらしくない』『非教育
的だ』『真っ赤なドレスもよくない』と
審査員から批判されたの忘れたか」
「初めから知りません」
「十二才で映画主演した『悲しき口笛』
が大ヒット。主題歌は当時の市場最高記
録の45万枚も売れた。評論家の大宅壮
一が『不気味な子』と評したのは、批判
ではなくあまりの歌のうまさへの称賛
でもあったと思わんか」

「さあー」
「順風満帆の彼女に悲劇が訪れたのは、
実弟の不祥事。NHKとの断絶。暴力団
山口組とのかかわりとスキヤンダルが
つづき、小林旭との結婚もすぐ破局。辛
酸をなめつくしたかのように見えたが、
乗り越えてまさに不死鳥のように再起。
生涯最後のシングル『川の流れよう
に』五十二才の若さで他界するとは何事
だ『責任者出て来い』と言いたいんだ、
わしは」
「どうも」

天女少女
現れる



今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。